

平成 28 年度 県立横浜翠嵐高等学校 不祥事ゼロプログラム 検証結果

	項目	目標	行動計画	検証結果
①	法令遵守意識の向上	教育公務員としての責任を自覚し、法令遵守意識の向上を図り、公務外非行や交通事故を未然に防止する。	(i) 職員啓発資料等をもとに職場研修を実施する。	○
			(ii) 酒席が多くなる時期には特に注意喚起を徹底する。	○
			(iii) 職場研修をとおして公務員としての自覚とモラルの向上、法令遵守等について徹底する。	○
			(iv) 心身の健康に留意し、ささいな問題でも指摘しあえる職場環境づくりを進める。	○
②	セクハラ、わいせつ行為の防止	社会人としての道徳意識を高め、セクハラ・わいせつ行為を未然に防止する。	(i) 教育実習期間前にセクハラ防止研修を実施するとともに、教育実習生オリエンテーションでも講話を行う。	○
			(ii) 職員啓発資料により意識啓発を行うとともに、セルフチェック表を用いて注意喚起を徹底する。	○
③	体罰や不適切な指導の防止	体罰や不適切指導の発生を未然に防止する。	(i) 日常の注意喚起を重ね、体罰や不適切な指導の防止を徹底する。	○
			(ii) 人権についての職場研修を実施して意識啓発を行うとともに、些細な問題でも指摘しあえる職場環境づくりを進める。	○
④	適正な経理処理	公費・私費の不適正処理を防止する。	(i) 年度当初に私費会計基準を全職員で再確認するとともに、財務事務調査指導の結果を踏まえ、改善を図る。	○
			(ii) 部費・合宿費の適正な管理・執行に向けて部活動顧問への指導を徹底する。	○
⑤	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策の徹底	個人情報の適切な取扱いに努め、個人情報の流出を未然に防止する。	(i) 年度当初に貸出用USBメモリや私物パソコンの適切な管理、職員の携帯電話への生徒個人情報登録の届出について徹底する。	○
			(ii) 定期試験、成績処理の時期には特に注意喚起を徹底する。	○
⑥	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故及び酒酔い・酒気帯び運転の発生を防止する。	(i) 職員啓発資料等をもとに職場研修を実施する。	○
			(ii) 酒席が多くなる時期には特に注意喚起を徹底する。	○

⑦	業務執行体制の再確認	業務執行、特に入学 者選抜業務に係る事 故の発生を未然に防 止する。	(i) 入学者選抜新制度について周知徹底し、手 順やチェック項目などのマニュアル整備に万全 を期すとともに、業務実施においては各段階の 注意点を明示し、注意喚起を重ねる。	○
			(ii) 通常業務のマニュアル化を徹底するととも に、常にその見直しに努める。	○
			(iii) 業務執行に係る複数の職員によるチェック を徹底する。	○
⑧	テストの適切な 実施、管理の徹 底化	テスト問題の作問ミ スの防止、適切な実 施、管理の徹底を図 る。	(i) 定期テスト前後の作問・実施・処理期間に は、それぞれの時期における注意点の確認を徹 底するとともに、実施期間中は毎日注意喚起を 行う。	○
⑨	調査書の作成・ 発行ミスの防止	調査書の作成・発行 ミスを未然に防止す る。	(i) 調査書の作成・発行について、今年度の作成 スケジュールや前年度との修正点を職員会議で 周知徹底する。	○
			(ii) それぞれの時期における注意点を明確に し、3学年や担当グループはもとより職員全体 で確認してミスを防止する。	○

検証

達成できた・・・○

一部達成できた・・・△

達成できていない・・・×